| 女川原子力発電所第 2 号機 |  |
| :---: | :---: | 工事計画審査資料

# 工事計画に係る説明資料 <br> 放射性廃棄物の廃棄施設のらち 

## 堰その他の設備

（本文）

5．放射性廃棄物の廃棄施設
5.3 堰その他の設備

5．3．1 その他（堰）
（2）施設外への漏えいを防止するために施設する堰その他の設備

## 5．3 堰その他の設備

5．3．1 その他（堰）
（2）施設外への漏えいを防止するために施設する堰その他の設備

|  |  |  | 変更前 | 変更後 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 名 称 |  |  | サプレッションプール水貯蔵タンク エリア及びサプレッションプール水貯蔵タンク連絡ダクトの施設外との境界壁面及びこれに囲まれた床面 | 廃止 |
| $\begin{aligned} & \text { 主 } \\ & \text { 要 } \\ & \text { 寸 } \\ & \text { 法 } \end{aligned}$ | 堰の 高 さ | mm | － |  |
| 床面及び壁面の塗装の範囲＊1 |  | － | 床面及び床面から 13 cm までの壁面 |  |
| 材料 | 堰 | － | － |  |
|  | 床面及び壁面の塗装＊2 | － | エポキシ樹脂 |  |
| 取 <br> 付 <br> 箇 <br> 所 | $\left.\right)$ | － | $-$ |  |
|  | 設 置 床 | － | $\begin{gathered} \text { サプレッションプール水貯蔵タンク } \\ \text { サア } \\ \text { エリア及びサプレッションプール水 } \\ \text { 貯蔵タンク連絡ダクト } \\ \text { O.P. } 11.55 \mathrm{~m} \end{gathered}$ |  |
|  | $\begin{array}{cccccc} \text { 溢 } & \text { 水 } & \text { 防 } & \text { 護 } & \text { の } \\ \text { 区 } & \text { 画 } & \text { 番 } & \text { 号 } \end{array}$ | － | － |  |
|  | 溢 水 防 護 上の配慮が必要な高さ | － |  |  |

注記＊ 1 ：記載の適正化を行う。既工事計画書には「床•壁の塗装（主要寸法）」と記載。 ＊2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「床•壁の塗装（材料）」と記載。
＊ 3 ：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サプレッションプール水貯蔵タンク エリア及びサプレッションプール水貯蔵タンク連絡ダクト」と記載。

以下の設備は，既存の第1号機設備，第1，2号機共用であり，本工事計画で第1号機設備とする。

サプレッションプール水貯蔵タンクエリア及び配管エリアと施設外との境界壁面及 び床面（1号機設備）

